

キッズデザイン賞の審査料を補助します！ 優れた作品には「東京都知事賞」を贈呈！

東京都は、日常生活の中での子供の事故を防止するため、子供の安心・安全に配慮された製品やサービスの普及に取り組んでいます。

都は、事業者の皆さんに、子供にとって安心・安全な製品開発に積極的に取り組んでいただけるよう、都内の中小企業及び個人事業主が「第15回キッズデザイン賞」※の「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」に応募する際の**審査料を補助します**。

また、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」の受賞作品のうち、都内中小企業及び個人事業主による特に優れた作品1点に「**東京都知事賞**」を贈呈します。

※「キッズデザイン賞」

特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催する顕彰制度です。子供や子供の産み育てに配慮したすべての製品・サービス・空間・活動・研究等を対象として幅広く募集。受賞作品には、「キッズデザインマーク」の使用が認められます。

前回（第14回）キッズデザイン賞・東京都知事賞

製品の特徴

転落防止

座面に角度をつけることで前ずれを抑制し転落防止

転倒防止

低重心シート、2輪タイヤによる優れた安定感

横揺れ防止

独自開発の5層のクッションによる高い体圧分散・振動吸収効果

コンパクト・軽量化

ニーズが高いコンパクト・軽量化により機能性を向上

スゴカル Switch コンビ株式会社



1 中小企業等に対する審査料補助について

審査料は、次のすべてに該当する場合に補助します。

- (1) 応募部門が「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン部門」であり、この部門の趣旨に合致していると認められること。
- (2) 中小企業基本法第2条に該当する中小企業又は個人事業主であること。
- (3) 登記事項証明書に記載の本店所在地が東京都内であること。

なお、次の場合は対象外となります。

- ・大企業から出資を受けている場合
- ・連名の応募企業に大企業が含まれている場合
- ・連名の応募企業、団体等から資金提供を受けている場合
- ・応募する作品が国や自治体から補助を受けて作成されたものである場合

詳しくはこちらをご覧ください。



<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/>

【問合せ先】

生活文化局消費生活部生活安全課

電話 03-5388-3055

2 審査料の補助内容について

審査料60,500円(消費税込)を御負担いただくことなく応募ができます。(審査料は、都が特定非営利活動法人キッズデザイン協議会へ支払います。)

3 審査料の補助に必要な申請書類について

次のすべての書類をご用意ください。

- (1) 「子供の安全に配慮した商品等の顕彰に係る東京都審査料補助」申請書
- (2) 応募企業・団体の登記事項証明書(応募時点で発行日から3か月以内のもの)
個人事業主の場合は、「個人事業の開業・廃業等届出書」の写し
- (3) 従業員数がわかる資料(会社案内や企業HPの出力とそのURL等)

4 審査料の補助の申請方法について

- (1) キッズデザイン賞のWebサイトのマイページ内応募作品登録画面にある「東京都審査料補助の申請」欄にチェックをしてください。
- (2) プレゼンシート等を作成し、同Webサイト上にアップロードしてください。
- (3) 同Webサイトの「子供の安全に配慮した商品等の顕彰に係る東京都審査料補助」ページより申請書をダウンロードのうえ、必要事項を御記入いただき、上記の申請書類をそろえ原本をキッズデザイン賞事務局(〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35 森ビル7階)まで郵送してください。

5 申請期限について

- (1) Webサイト応募作品登録画面での申込・プレゼンシートの提出
令和3年5月14日(金)18時まで
- (2) 申請書類の郵送
令和3年5月14日(金)までの消印有効

※応募多数の際には、予算の都合により補助できない場合があります。その場合は、キッズデザイン賞の応募受付の早い順から優先させていただきます。

6 その他

- (1) 審査料補助の可否については、6月中旬に、キッズデザイン賞事務局からメールにてお知らせします。
- (2) 本件のほか、キッズデザイン賞の詳細や最新情報は、キッズデザイン賞Webサイト(<https://kidsdesignaward.jp>)をご覧ください。



都の審査料補助を利用して、前回（第14回）キッズデザイン賞を受賞した作品の一部をご紹介します。

しろくまさん帽子



吸水速乾と太陽光を反射して温度を低く保つクーリング効果機能、「安全あごひも」機能を備え、子供の外遊びの楽しみを後押し。

株式会社グースカンパニー

Combi magodoco ボックスシート GR11



祖父母と孫と一緒に遊んだり、休んだりできるコミュニケーションツール機能を持つ、3世代での子育てを支援するボックスシート。

コンビウィズ株式会社

ツインズキャリー コネクト



双子や年子など、子供を2人同時に保持できる抱っこひも。大人の肩への負担を和らげる構造に加え、安全面に配慮した設計。

日本エイテックス株式会社

大山の学校



学年の縦の交流や地域との連携など都市部の小規模校の課題に向き合った建築。地域に開かれた交流の場として、敷地の一角に「まちの広場」を設置。

株式会社R I N建築設計事務所

※受賞した作品の詳細は、「東京くらしWEB」からご覧いただけます。

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/safetygoods/sinsaryouhojo2020.html>

